

令和2年1月吉日

真言宗御室派青年教師会会員 各位

真言宗御室派青年教師会
会長 鈴木 宏章
西中国御室青年会
会長 松浦 快遍

令和2年度 真言宗御室派青年教師会 総会・研修会 並びに西中国御室青年会結成30周年記念大会のご案内

謹啓 寒風の候、真言宗御室派青年教師会会員の皆様におかれましては益々ご清祥にて、二利双修の事とお慶び申し上げます。平素は当会発展のためにお力添えを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年度総会・研修会を下記の通り開催させていただきます。また、併せて西中国御室青年会結成30周年記念大会も執り行わせていただきます。

ご法務ご多端の折とは存じますが、皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

合掌

記

開催日 令和2年5月14日（木・先勝）～ 5月15日（金・友引）
12時30分より受付開始

会場 (総会・研修会) 松江テルサ ☎ (0852) 31-5550
島根県松江市朝日町 478-18
(祝賀会) 和らく ☎ (0852) 21-0029
島根県松江市御手船場町 565

内容 【第1日目】
・真言宗御室派青年教師会令和2年度研修会
記念講演：
「いま釈尊の教えに学ぶこと ～中村元先生の仏教研究をご紹介しながら～」
講師： 武蔵野大学特任教授／東京大学名誉教授
公益財団法人中村元東方研究所常務理事 丸井 浩 先生
・真言宗御室派青年教師会令和2年度総会
・西中国御室青年会結成30周年記念式典
・西中国御室青年会結成30周年記念祝賀会 (和らくにて)

【第2日目】 (自由参加)
・公益財団法人 中村元記念館見学
・由志園(牡丹園)見学

衣 躰 自由 (念珠、輪袈裟持参)

参加費 1日目 12,000円 総会・研修会・祝賀会
5,000円 総会・研修会のみ
2日目 2,000円 入館料・バス代込

宿 泊 恐れ入りますが各自でご手配ください。

日 程

総会・研修会日程表

5月14日(木・先勝)	5月15日(金・友引)
12:30 受付開始	9:20 東横 INN 松江駅前集合
13:00 研修会(記念講演) 「いま釈尊の教えに学ぶこと」 ～中村元先生の仏教研究をご紹介しながら～ 講師 丸井 浩 先生	9:30 // 出発(マイクロバス)
15:10 真言宗御室派青年教師会総会	10:00 中村元記念館見学
16:20 西中国御室青年会記念式典	11:00 由志園拝観
16:50 記念撮影	12:00 解散式
17:10 宿泊者チェックイン(各自)	12:10 出発(マイクロバス)
18:30 祝賀会(和らく)	12:40 松江駅到着・解散
	13:40 出雲空港到着・解散

お申込み・お問合せ

※ご参加の方は、4月15日必着にて郵送、又はファックスで下記事務局までお申し込みください。

西中国御室青年会事務局

〒729-3103 広島県福山市新市町新市 1170 安養寺内 石田清真

☎ (0847) 51-2868 FAX (0847) 51-2968

参加申込書(※それぞれいづれかにチェック印をご記入ください)

- | | | |
|------|--------------------------------------|------------------------------|
| ・研修会 | <input type="checkbox"/> 参加 | <input type="checkbox"/> 不参加 |
| ・総会 | <input type="checkbox"/> 参加 | <input type="checkbox"/> 不参加 |
| ・式典 | <input type="checkbox"/> 参加 | <input type="checkbox"/> 不参加 |
| ・祝賀会 | <input type="checkbox"/> 参加 | <input type="checkbox"/> 不参加 |
| ・2日目 | <input type="checkbox"/> 参加(バス/マイカー) | <input type="checkbox"/> 不参加 |

申込期限 4月15日(水)

御芳名 _____ 電話番号 _____

御寺院名 _____ 住職・徒弟 _____ 寺籍番号()・他派 _____

御住所 _____

— 通 信 欄 —

お申込み F A X 送信先 0847-51-2968 西中国御室青年会事務局 石田清真

◆ 講師紹介

まるい ひろし
丸井 浩 先生



1952年4月東京都生まれ。1976年3月東京大学文学部印度哲学印度文学科卒業、1983年3月東京大学大学院印度哲学専攻博士課程単位取得退学後に(財)東方研究会専任研究員に採用され、昭和58年度文部省アジア諸国等派遣留学生としてインド、プネー大学に2年間留学。1990年4月武蔵野大学短期大学部専任講師を経て、1992年4月東京大学文学部助教授、1999年1月東京大学大学院人文社会系研究科教授となり、26年間日本のインド哲学仏教学研究の教育に従事した。

現在は武蔵野大学特任教授、東京大学名誉教授、(公財)中村元東方研究所常務理事。そのほか日本学術会議第20-22期会員を務める。博士(文学)。専門はインド哲学であるが、最近では仏教思想の現代的意味の解明に関心を持ち、多くの講演、市民講座講師のほか、NHK Eテレの長寿番組「こころの時代 宗教・人生」の中の「ブッダ最後の旅」に学ぶ(2016年4月~9月の毎月1回)および「ふたつをひとつにロボットと仏教」(2019年6月)にも出演。著書に『ジャヤンタ研究—中世カシミールの文人が語るニヤーヤ哲学』(山喜房佛書林、2014年)、『「ブッダ最後の旅」に学ぶ』(NHK出版、2016年)など。第23回(2013年)中村元東方学術賞、インド文化関係評議会(ICCR) Distinguished Indologist Award 2017 などを受賞。

◆ 中村元記念館 (住所: 島根県松江市八束町波入 2060 松江市八束支所 2F TEL: 0852-76-9593)

中村元記念館は、島根県松江市八束町にあり、中村元博士(東京大学名誉教授・日本学士院会員)の生誕100周年を記念してその功績を顕彰し、東洋思想・文化研究の啓発普及を目的として2010年(平成24年)10月10日、中村元博士の出身地に創立されました。

こちらでは、中村元博士の蔵書約3万冊の保護・管理および著作・遺品・書斎の展示公開が行われています。



◆ 由志園 (住所: 島根県松江市八束町波入 1260-2 TEL: 0852-76-2255)

※駐車場無料

中村元記念館から車で約5分。面積は4万m²で、池をめぐる形式の庭園です。特に5月は牡丹や芍薬、藤の花が美しい庭園です。

また、新たな日本庭園の文化を創造すべく、園内中央部の池泉に5万輪も牡丹の花を浮かべるイベント「池泉牡丹」も行われ、新しい観光のカタチを発信する日本有数の庭園です。



◆ 研修会&祝賀会周辺 MAP

